

加津佐中学校 【言葉が育てば心が育つ】～ 対話で育む学力と人間力 ～

「ありがとう」であふれる3学期に → 「ありがとう」の可視化

加津佐中学校ホームページ

校長 近藤三恵子 2026. 2. 20

「ありがとう」と言われる子に
(担任の想い)



「ありがとう」は、子どもを優しく強く育てる。「ありがとう」と素直に言える子は、心が優しい。言われる子は、心が強い。心が優しく強い子は、自分を好きな子になる。自分を好きな子は他の子も大切にできる。

給食「ありがとう」



いつもおいしい給食を作ってください給食センターのみなさんへ全校生徒がメッセージを送りました。有難く感謝して給食をいただきます。メッセージには「カレーが好き」とか「メンチカツが好き」なども書いてあります。(*^-^*)

「ありがとう」で春になる



掲示板に「ありがとうの木」が登場しました。「3学期は、ありがとうの可視化を！」と呼びかけると、様々な取組を考えてくれる加津佐中の生徒や先生方。葉が茂り、花が咲き誇り、春になるはずです。

ふるさと「ありがとう」



野田小学校の閉校式が2月1日に行われました。本校生徒も、野田小の卒業生です。4月から、加津佐小学校に統合しますが、野田と加津佐で協力する姿は中学生が、お手本となります。

先輩「ありがとう」



3年生が、1,2年生に向けて「進路」に関する講話を行いました。憧れの先輩の話聞き、1,2年生も「進路決定で迷ったときはどうしましたか？」など多くの質問をしました。

心温まる「ありがとう」



2月3日の給食に豆が付いていました。その日は私は出張で「食べられなかったな」と思っていました。翌日、学校へ行くと校長室の机の上に！素敵…💎